

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法					注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類			注意事項		
					型 番	主な付属品	希望小売価格（税込）			
H16/6～H27/9	DBA-DC5W DBA-DC5R	異形ラジオ付車 注1	×	取付不可						
		オーディオレス車 (1D+1D窓口付) 注2		注3	KK-T40D [®]	 注4	7,700円	注3,5,6 7,8,9		
									 注10	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。

- (注1) H16/6～H21/5車の全車に標準装備、およびH21/5～H25/7車にメーカーオプション設定されているAM/FMラジオ/CDプレーヤー付車、H16/6～H22/7車にディーラーオプション設定されているAM/FMラジオ/MP3対応6連奏CDチェンジャー付車の場合で、純正ラジオはモジュールタイプのクラスター一体型でステレオの交換取付けは不可。
- (注2) オーディオレスはH16/6～H21/5車はメーカーオプション設定で、H21/5以降は全車標準です。
- (注3) 純正部品のオーディオサイドブラケットを必ず使用して取付けます……ディーラーオプションの純正ラジオ付の場合は、純正ラジオの右側面に付いているサイドブラケットを外して使用します。また、純正ラジオ非装着車の場合は、純正部品のオーディオサイドブラケット（D461-V6-025）を購入する必要があります。
- (注4) KK-T40D[®]にはブラケット、パネル（2D用）、取付ケース、配線コネクタ（24P）、純正ラジオ取外し工具等が同梱されています。
- (注5) クラスターの上下窓口の仕切り枠を切取る必要があります（但し、ディーラーオプションの2DINオーディオ/ナビ付車の場合は切取り不要です）。
- (注6) 取付ける場合は、取外した車両側クラスターに取付キットを使用してステレオを先に組付け、右側面のリアブラケット取付ネジを一旦外し、純正部品のオーディオサイドブラケットを長穴の上方位置で、リアブラケットの上に重ねて共締めしてから車両へ取付け、オーディオサイドブラケットを車両側にネジ止めします。
- (注7) 下段スペースは、取付ける商品によっては背面の端子やコード類が車両側ブッシュ受け部に当たる場合がありますので、その場合は車両側の当たる部分を切取加工するか、または1Dサイズの場合は上段側へ取付ける必要があります。また、取付キットのリアブラケットがコード類に干渉する場合は、14mm前出し取付けをする必要があります。
- (注8) 1Dサイズのオペレーションフラップ機構付の商品を取付ける場合は、キットに同梱のパネル窓口の上または下がフラップ開閉時に少し当たりますので、パネル窓口を少し削る必要があります。
- (注9) H22/7～H26/8車にメーカーオプションのオーディオレス+バックカメラ付車の場合は、バックカメラが使用不可になります。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ（24P）までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-T202ST[®]（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC^①（希望小売価格1,650円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912N/RZ722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「[純正ステアリングリモコン適合情報](#)」等でご確認ください。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- C1640S C1640 F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS- F1040SⅡ F1040Ⅱ									TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS
ワゴン	Fドア		◎①	×																	
	Rドア		◎①																△④ リアビ ラー部 トリム	△④ リアビ ラー部 トリム	
	フレキシ ブルボ ード										②	◎③									
注 記	① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付ける。																				
	② フレキシブルボードは樹脂成型の中空ボードで、上部とフロア部に装着が可能な移動式のボード。																				
注 記	③ スペース的には取付可能ですが、フロア部への移動が可能なボードで、また、上部に装着した状態でもスピーカーがリアシートバックに隠れる状態の取付けとなるため、推奨できません。																				
	④ リアビラートリムに取付け可能ですが、ヘッドレストが3段階調整のうち最上方位位置ではスピーカーに当たります。但し、平均身長の人では3段階のうち1～2段目が使用位置となります（2段目迄はヘッドレストはスピーカーに当たりません）。																				

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
⊙	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。